たくましく 村山苑

ふじみ保育園・園だより　2023年　7月　3日　４０５号

東村山市富士見町 2-7-5
社会福祉法人　村山苑
ふじみ保育園
TEL：042-394-9936
FAX：042-393-6016

『１歳児 』　クレヨンでなぐり描き

今年は、梅雨入りしてから雨が降った日が何日あるかな…と思っていたら、あちらこちらで豪雨になり水害が多発しています。幸い、この辺の地域ではそれほどひどくならずに済んでいます。

梅雨の真っ只中でプール開きを 6 月 20 日に行いました。子どもたちは水に触れることが大好きで笑い声が絶えません。ちょっと顔に水がかかって「うぇ～ん」と声が聞こえる事がありますが楽しんでいます。お水は怖いということを忘れずに楽しめれば良いと思います。小さな子は水深 5 cmでおぼれてしまうと言われています。保育園では、中に入ってプール指導をする大人・プールサイドで様子をみる監視員を置いてプールを行っています。そして、毎朝「プールに入れるかな」・「外で遊べるかな」と『暑さ指数』を測定します。（熱中症予防の為）天気が良く、プール日和でもこの暑さ指数が高いと入れないことがあります。できる限りプールに入れると良いなと思い、工夫して行こうと考えています。

＝指 数 表＝

気温（参考）	暑さ指数（WBGT）	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31℃以上	運動は原則中止	WBGT31℃以上では、特別の場合以外は運動を中止する。 特に子どもの場合は中止すべき。
31～35℃	28～31℃	厳重警戒（激しい運動は中止）	WBGT28℃以上では、熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。 運動する場合には、頻繁に休息をとり水分・塩分の補給を行う。 体力の低い人、暑さになれていない人は運動中止。
28～31℃	25～28℃	警戒（積極的に休息）	WBGT25℃以上では、熱中症の危険が増すので、積極的に休息をとり適宜、水分・塩分を補給する。 激しい運動では、30分おきくらいに休息をとる。
24～28℃	21～25℃	注意（積極的に水分補給）	WBGT21℃以上では、熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21℃未満	ほぼ安全（適宜水分補給）	WBGT21℃未満では、通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。 市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

【お知らせ】

＊今年度の第三者評価受審は、7 月 26 日～8 月 16 日の期間で行います。
今年からアンケートが紙ベースではなく二次元コードからの回答になります。詳細がわかり次第お伝えします。よろしくお願いいたします。

園 長 佐久間文子

7月の予定

３日（月）交通安全教室（幼児）
７日（金）七夕の会
１０日（月）笹焼き
１２日（水）健康体育
２０日（木）誕生会、観劇（人形劇
２６日（水）健康体育
２８日（金）園医検診

歯科指導を行ないました！

幼児クラスに向けて毎年６月に看護師・市の保健師さんによる歯科指導を行なっています。子どもたちが大好きなジュースや、お菓子には角砂糖何個分のお砂糖が入っているのでしょうか…？クイズ形式で子どもたちに聞いていくと、大人も驚くほどの角砂糖が入っているのです！子どもたちも「わあそんなにはいっているんだ」と目を丸くさせていました。

口の中に入っているばい菌を退治する方法は

◎口をよくゆすぐこと。
◎歯磨きをすること。
◎歯磨きの後には大人に仕上げ磨きをしてもらうこと。
◎長々と食事をとらずに、決まった時間に食べること。

＊毎日の大切な習慣について、子どもたちと一緒に考える大切な時間となりました！

♪ボランティアの受け入れ
東村山西高等学校：７／６
日体桜華高等学校：随時

♪紙芝居屋さん（南台公園）
７月４日（火）１０時半～
☆地域の親子連れの方と園の子どもたちと、感染症予防の対策を取りながら、紙芝居や手遊びなど一緒に楽しんで頂きたいと思います。

♪園庭開放
プールあそび
７月２５日（火）
９:４０～１０:４０

♪七夕の会のお誘い
７月７日（金）９：４５～
※笹飾りのお土産あります。

♪人形劇観劇のお誘い
７月２０日（木）９：４５～
☆地域の親子連れの方と園の子どもたちと、人形劇を一緒に楽しんで頂きたいと思います。

★参加希望の方は電話連絡ください。
☎：042―３９４―９９３６

<お知らせ>

◎今年度も東京都の福祉サービス第３者評価を実施致します。利用者調査のアンケートのご協力をお願いしたいと思います。７月下旬より、お知らせ致します。
◎森田亜弓さんが６月より着任しました。

村山苑の基本理念

村山苑が福祉サービスを必要とするすべての人々に、その人の人格の尊厳を守り、その人の環境、年齢および心身の状況に応じて本来的な生活を築き、生命の輝きを見出すことのできる福祉サービスを提供することである。

ふじみ保育園　保育理念

1、子ども一人ひとりを尊び、すこやかな育ちを支えます。
2、保護者の方々とのパートナーシップを大切にします。
3、地域に貢献します。

たんぽぽ

今月の目標

・夏のあそびを楽しむ。
・からだを使ってあそぶ。

初めて砂場で遊んでみました。
最初は、砂の感触が「いや～」だった子も、座ってシャベルを持ち、保育者が目の前で砂をすくったり、バケツに入れてみると「ん？なんだろう？」と砂に興味を持ち始め、真似っこし始め、いつしか自分からどんどんすくって、楽しんでいた子どもたちです。
また、遠くに興味のあるものを見つけた子は、築山のほうへ這い這いで探索に。築山は少し行ってみたところで、傾斜があることに気づいたようで、降りてきてまた登ったりと、楽しんでいるようでした。
どんなことも経験する事が大切！その中で、楽しい事を見つけていって欲しいなと思っています。

たけのこ

今月の目標

・夏のあそびを楽しむ。
・からだを充分に使ってあそぶ。

たけのこになって、健康体育がはじまりました。６月に入ってから雨の日は階段をハイハイでのぼって、お２階へあそびに行っていたたけのこさん。しいのみとくすのきの部屋に場所見知りや人見知りで泣く子は一人もおらず、
自分から巧技台や跳び箱へよじ登ったり、マットのトンネルをくぐったりと色んな姿勢になって体を動かしていました。
まりこ先生にシンバル体操、金魚の体操も教えてもらいましたよ。
これから月２回健康体育があります。たくさん転がって、たくさんハイハイをして、色んな姿勢で健康体育を楽しんでいければと思います。

くるみ

今月の目標

夏のあそびを楽しむ。

段々と夏らしく暑い日も増えてきた６月。色水あそびを楽しんでみました。透明の水に絵の具をたらし、混ぜると色が変わる！「あか！」「あお！」「いろがかわったー！」と大喜びの子どもたち。カップに入れて「ジュースでーす！いかがですかー？」とジュース屋さんに変身したり、ビニール袋に色水を入れて、色水袋を作るとプニプニする感触を楽しんだりしていました。色水袋は、あそんでいるうちに、握ったり、踏んでみたり叩いたり、築山から転がしてみたり、あそび方がどんどん変化していき、子どもの発想の豊かさ、自由にあそぶ姿が素敵だなと感じました。

まつぼっくり

今月の目標

・夏のあそびを楽しむ。

雨の日が続き、室内でじっくりとあそぶ時間が多くありました。「紙飛行機作りたいな！」という声がよく聞かれていて、園の雑紙を使って作ることを楽しむ子どもたち。ある日、画用紙の切れ端が入った箱を、部屋に持ってきてみると、それぞれが使いたいものを選び、自由に折ったり描いたりと夢中になってあそび込んでいました。創造力豊かで、時計を作ってみたり、「長靴作ったよ♪」と見せてくれたり。お友だちの作品を見て、興味を示し、「どうやって作ったの？」「これをね、こうやってね･･･」と教え合うなど、可愛いやりとりも見られました。

これから、夏のあそびを多く取り入れていきますが、子どもたちの自発的なあそびの世界を大切にしていき、拡げていけるよう、保育者も一緒に楽しみながら、援助していきたいと思います。

ふじみっこのあそび場

保育園から歩いて 10 分くらいにある“くじら公園”くじらの形の滑り台が大人気。小さな築山の上に登って、虫や草花を見つけて探索を楽しんだり、ブランコに順番に乗って楽しんでいます♪公園にある丸い椅子？を太鼓にみたてて叩く楽しみもあります！こじんまりしているので、乳児さんにおすすめの公園です。

しいのみ

今月の目標

・夏のあそびを楽しむ。

しいのみに新しい仲間がやってきました。それは、『カナブン』です。仕事を終えて、園の門を出ると目の前の地面に発見！これは、子どもたちの所に連れて行ってということだと確信しました。プチトマトの容器に移して、保育室にそっと置いておくと何？なに？とあっという間に大きな輪ができました。カブトムシと同じように樹液が大好きだということを知るとおやつの後に「あそこにあるから取りに行こう！」とすぐに子どもたちで決定！グランドの桜の木に向かったものの、上の方にあって届きそうで届かない…すると、背比べをして「一番大きい子がやったほうがいいよ。」と相談。周りの子たちはその子をしっかりと支えてあげている姿がほほ笑ましかったです。無事、樹液を採ることができてカナブンにあげることが出来ました。カメのみどりちゃん、カブトムシの幼虫とお世話をいっぱい張り切ってます！

くすのき

今月の目標

・夏のあそびを楽しむ。

「プールに船を浮かべてみたい！」と、翌週に迫ったプール開きに向けて自分たちの船作りに挑戦。ペットボトル、プラスチック容器など、「この形良いなあ」と自分で選んで組み合わせていきます。

大小様々、バラエティに富んだ船たちがいよいよ出航。荒波に揉まれ、多くの船が半壊する中でもなかなか壊れない丈夫な船を作った子は、羨望のまなざしを受け誇らしげです。壊れてしまった子も誰に教わるでもなく、船に改良を加えて、次の出航を心待ちにしています。アイデアや意欲が湧きあがっていますよ！

いいね・ほっこりエピソード

毎朝１番に登園してくるたんぽぽさんに「おはよう」と声をかけると、満面の笑みで手足をパタパタさせて喜んでくれます。その姿を見るだけで、朝からたくさんの元気をもらえます。

パート職員

「お腹空いたよ～」「眠いよ～」と泣いたり笑ったり一日中大忙しのたんぽぽさんですが、大好きなママやパパが帰ってくると、ニッコリ笑顔や手足をバタバタさせて「おかえり～」と嬉しさを全身で表現している姿に私たちも嬉しい気持ちになり、ほっこりさせてもらっている毎日です。

たんぽぽ組